



(第 39 図)

(37) 高山城曲輪、建物配置概念図 (第 39 図)

年代 元禄 5～8 年

寸法 25.7×18.2

所蔵 「高山市教育委員会編集『高山城発掘調査報告書 I 』

高山市教育委員会発行 昭和 61 年」 18 頁所載

この概念図は第 38 図を基に、わかりやすく各建物を一覧表にしたものである。金森時代には防御上の秘密から、明らかにされなかった道程、諸倉庫などが全て調べあげられ、正確な測量図として作製された。現地の地形と符合する。

これら、加賀藩作製の図面は地元高山には伝承されず、現在、石川県立図書館等に「森田文庫」などのまとまりで保存されてきた。当然、幕府へも加賀藩から提出されているかもしれないが、国立公文書館の内閣文庫などには存在しない。

加賀藩に残るものは、大正時代に押上森蔵が写し、現在、押上家から寄贈されて高山市教育委員会が所有する。

※掲載されている情報（文章、写真など）は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。